

参加無料

認知症フォーラム 2022

# 認知症と生きるためのヒント

「認知症という病気を理解し、認知症の人の気持ちに寄り添うことが大切」というけれど、  
認知症の人はどんな気持ちで暮らしているのでしょうか？

とき

令和4年 **9月10日(土)**

午後2時～3時30分〔開場午後1時30分〕

ところ

テクスピア大阪 小ホール

泉大津市旭町22-45〔周辺図は裏面参照〕

定員

50名  
(先着順)

対象者

泉大津市内に在住  
または在勤の人

テーマ

「認知症と生きるためのヒント」

◆ 認知症当事者

たふさ かずのり  
田房 和紀 氏

◆ NPO 法人認知症の人とみんなのサポートセンター

代表 沖田 裕子 氏

申し込み

参加には事前申し込みが必要です。

8月22日(月)から地域包括支援センターへ電話、  
または窓口にてお申し込みください。

電話番号 **21-0294**

(裏面へ続く)

## 出演者紹介



認知症当事者

田房和紀（たふさ・かずのり）さん

高槻市在住。2018年6月に若年性認知症と診断される。診断後も続けていた水道工事の仕事は1年後休職。その後、若年性認知症の人の支援活動を行う「NPO認知症の人とみんなのサポートセンター」に週4回通い始める。当事者同士で交流したり、ボランティア活動に積極的に参加していたが、コロナ禍で活動は中断。現在は再開したものの、感染予防のために活動は週2回にまで減った。「自分のできることで社会に貢献したい」と思い、それをどのように実現できるのか、社会とのつながりをどう結び直すのか、模索の日々が続く。

特別養護老人ホームや重度認知症デイケア、認知症介護研究・研修大府（おおぶ）センターなどに勤務の後、介護保険などではニーズの満たされない、若年性認知症の本人や家族支援などを主に行うために、特定非営利活動法人「認知症の人とみんなのサポートセンター」を大阪市東成区に仲間と設立。大阪市立大学非常勤講師、大阪府若年性認知症支援コーディネーター等を務める。仕事をしながら神戸大学大学院医学系研究科保健学博士後期課程終了。

認知症の人とみんなのサポートセンター  
代表 沖田裕子さん



### ■ 会場周辺図 ■

テクスピア大阪の駐車場スペースには限りがあります。

お車でのご来場はできるだけご遠慮ください。

なお、近隣の有料駐車場をご利用いただく場合は、利用料金は各自でご負担ください。

### ■ 問い合わせ ・ 申し込み ■

泉大津市地域包括支援センター（社会福祉協議会）

泉大津市東雲町9-54（ベルセンター内）

TEL 21-0294

